

# ミーティングに 参加してから、 毎日がすつごく 楽しい!



インタビュー 塚原 千晴さん(埼玉県)

2016年12月、Goodbyeperioプロジェクトの関東ミーティング※が開催されました。外で活動するときにはどんな準備をすればいいか、一般の人にはどんなふうに声をかけたらいいか。お互いの経験をシェアし合う貴重な時間です。おのおのが新たな学びを得るなか、とくにやる気に燃えていたのが塚原千晴さん。初めてミーティングに参加し、いろんなメンバーと触れ合うことで、歯科衛生士としての姿勢を見直しました。

※関東や東海で、定期的に行なっている会。  
その地域のメンバーが集まり、どんな活動をして、何を学んだのかなどを共有し合います。



普段は会えない他の医院の人と話すことでお互いを高め合い、新たな気持ちで2017年を迎えました。

## 一度きりの人生 気になったことはやってみよう

タフトくらぶをずっと読んでいて、グッペリっていいなあと思っていました。医院の外でもイキイキと活動する歯科衛生士って素敵だな。仲間になりたいなって。でもなかなか行動に移せなかつたんですね。なんか……勇気が出なくて。医院の外でやるって、すごく敷居が高く感じられたんです。

転機が訪れたのは1年前。ある企業主催のイベントに症例を応募したのがきっかけでした。なんとなく提出したんですけど、二次選考まで残ったんですよ。医院の外の人に評価されて、初めて自分に自信が持てるように。それから「一度きりの人生だし、やれることはやってみよう」と積極的に外に出るようになりました。

グッペリの関東ミーティングも、勇気を振り絞って参加しました。直前まで何度も帰ろうと思ったんですけど(笑)。行ってみたらすごくよかった! かしこまった感じがなく、フレンドリー。活動報告や合間のディスカッションを聞いて学ぶこともたくさんありました。みなさん常に「患者さんのため、人のため」と考えているじゃないですか。私にはその視点が足りていなかったなって気づいたんです。

## 「誰のため?」と 考えるように

ミーティングに参加してから、自分がすごく変わったと思います。たとえば今まではプロフェッショナルケアを頑張っていたんですけど、これって「誰のためにやっているんだろう?」って考えたんですよ。そうしたら、自分のエゴだけなつて。患者さんからしたらただ掃除してもらっただけで得られる知識って何もないじゃないですか。本当の医療って患者さん自身が自分の歯を守ること。じゃあ私がすべきことって掃除じゃないなって気づきました。それから、伝えること、実践してもらうことを重視しています。患者さんもだんだんフロスを使ってくれるようになりました。

今は毎日がすごく楽しいですよ。臨床で患者さんが変わってきたり、グッペリ活動でいろんな衛生士さんの話を聞いたり。大宮献血ルームの活動にも参加し始めたんですが、これも本当に楽しい。メンバーさんの声掛けや、一般の人の反応から学ぶことがたくさんあるんです。これからもどんどん外に出て活動していきます!

## 関東ミーティングレポート

2016年12月に行なわれたグッペリ関東ミーティング。お馴染みの人から初めましての人まで、20人近いメンバーが参加しました。一人ひとり自己紹介したあとは、メンバーから発表です。「グッペリを通じて自分が成長したことを話す人や、「活動のきっかけ、これから目指すこと」を話す人。参加者からは「勉強になった〜」「やる気が出た!」という声がたくさん上がりました。



発表の合間には、席が近い人同士で意見を交換する場面がたくさん。



## グッペリNEWS

参加者募集!

埼玉県 大宮献血ルーム

3/5(日) 12:00~16:00

4/2(日) 10:00~16:00

愛知県 ミーティング

4/16(日) 13:00~15:00

東海ミーティング

参加ご希望の方はこちらから [floss@oralcare.co.jp](mailto:floss@oralcare.co.jp)

「他のエリアでもミーティングを企画してほしい」などの意見もお待ちしています!!